

式 辞

いよいよ令和7年度が始まります。皆さんは今、新たな気持ちで新年度を迎えていることと思います。

新学期を始めるに当たり、皆さんに大切にしてほしいことを三つ話します。

一つは目標を持つことです。具体的な目標を持つことで日々の学びに対するモチベーションが高まります。将来の目標が決まっている人はそれに向かって努力を続けましょう。まだ決まっていない人は、例えば、次の大会、次の検定、次のコンテスト、次の授業でこれを達成しようと、短期の目標を設定し、それに向けて努力をしてください。

次に気持ちの良い挨拶をすることです。「おはようございます」、「さようなら」、「ありがとうございます」、そして失敗したり間違ったりしたときには「すみませんでした」。自分を愛し、自分の周りの人を愛し、良い人間関係を築いていくために、気持ちの良い挨拶は大きな効果を発揮します。学校の中だけでなく、地域においても自ら進んで笑顔で挨拶をしてください。

三つ目は時間を大切にすることです。1日は誰にも平等に24時間です。そして、高校生活も限られています。一人一人に与えられた貴重な時間をどう使うかで、大きく成長できる人とそうでない人の差が生まれます。時間を大切にし、充実した学びの時間を過ごしてください。

皆さんに、人間性と社会性、専門性を備えた未来の産業を支える人材になってほしいと期待し、以上の三つのことをお願いして、令和7年度第1学期始業式の式辞といたします。

令和7年4月8日

愛媛県立東予高等学校長 檜垣 知美